

今週のセルグループ(赤字)			6月8日(日)～6月14日(土)	
セル名	回目の日時	場 所	前回の証しなど	
グレイス 鈴木千姉	6/13(金) 午後8:45	鈴木宅	6/6 4名	祈って始めると、喜んでいろいろなことを進めることができました。感謝します。
Gospel 鈴木尚姉	6/21(土) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	5/24 3名	映画「パーフェクトストレンジャー」を鑑賞しました。待っていて下さる恵みを感謝。
オイコス 磯貝姉	6/8(日) 練習後	LINEで 分かち合い	5/25 7名	うちにおられる方を見よと立ち向かって祈って行った。恐れもゆうつも無くなった。
からし種 磯貝姉	6/12(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	5/22 4名	祈って備えるので、平安になりできないこともしようという素直な思いに変えられる。
ユース 岩下兄	6/11(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	5/28 4名	(病が)少しずつ良くなって来ているので感謝。危険から守られていることが恵みだ。
Rock 鈴木洋兄	6/18(水) 午後8:30	鈴木宅	6/4 4名	神の促しに従って、積極的に声をかけ、話しをするようにしている。
シャローム 平岩姉	6/14(土) 午前11:00	平岩宅	5/31 3名	神様がご存じで神様に任せよう、受け入れようと思うようになった。
リジョイス 杉本姉	6/17(火) 午前10:15	第二教室	5/31 6名	セルリーダーのためにお祈りください。
なつめやし 高橋姉	6/8(日) 練習後	高橋宅	5/25 6名	責められたり教会を否定されたり。迫害ではなく自分の悪いところを言われているんだ。
ジョイフル 穂苅兄	6/8(日) 礼拝後	交わり	5/23 6名	神に信頼するのではなく自分がしたいようにしたい。はっきりと認識し悔い改めました。
アガペ 長塚姉	6/8(日) 練習後	コミュニテ ーセンター	5/25 4名	両親のために何かしてあげたい。手助けしたいという思いに変えられている事は奇跡。
サクセス 鈴木勝兄	6/8(日) 練習後	コミュニテ ーセンター	5/18 11名	セルリーダーのためにお祈りください。
リーダーズ セル	6/11(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い		今週です。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	7/6(日) 午後3:30	LINEで 分かち合い	6/1 2名	普通に生活ができていることは大きな恵み。私の努力でないことにも気づかされ、感謝。
worship 長塚寛兄	6/8(日) 礼拝後	長塚寛宅	5/25 3名	間違いであると気付かせてあげることが出来ました。
牧場の羊 平岩姉	6/8(日) 午前8:30	第三教室	6/1 8名	主にどれだけよくしてもらっていたかを思い出し、今回もきっと支えてくださる。
中学生 梅田姉	6/8(日) 午前8:30	第四教室	6/1 2名	思い起こさせてくださる。テストで良い点数が取れたことは、神様の助けがあったから。
キッズ2 小山姉	6/8(日) 午前8:30	第二教室	6/1 3名	セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	6/8(日) 午前8:30	コイノニア ルーム	6/1 4名	悪魔の声を聞いているから礼拝中に眠くなってしまう。神様の声を聞いて起きていたい。
Shine 神谷光姉	6/8(日) 午後3:30	エステル	5/25 4名	今までは支えてもらいたいと思っていましたが、人ではなく神様に支えて頂いています。
ギデオン 芳井兄	6/14(土) 午後6:30	芳井宅	5/24 3名	体の健康についての恐れ。祈れば祈るほど心配がなくなってきました。
カルバリ 野田兄	6/17(火) 午前9:00	野田宅	6/3 9名	神様から離れている。神様から離れないようにしていきたい。

クロス 野田兄	6/21(土) 午前9:00	野田宅	6/7 5名	嫌なことから逃げていた。今日の前に与えられていることに集中してやっていきたい。
神の家族 伊岐見真姉	6/10(火) 午後9:30	LINEで 分かち合い	5/26 2名	もう一人の自分がいる。その声を相手にしていません。本当に、揺るぎません。
ぶどうの枝 成瀬兄	6/8(日) 午後2:00	コミュニテ イセンター	5/18 5名	悔やんでばかりいるのではなく、神の方向を向くことを教えられました。
恵み 菅原姉	6/22(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	6/1 4名	喫茶店で交わりをしました。
オアシス 蟹江姉	6/18(水) 午前10:00	蟹江事務所	6/3 4名	動機が『神を愛しているから』であるか、いつも点検する必要があると思わされた。

礼拝奉仕		聖 日 礼 拝			祈 祷 会	
			司 会	奏 楽		奏 楽
今 週	6/8 (日)		大高愛姉	鈴木千姉	6/12 (木)	鈴木尚姉
		午前10時より				
来 週	6/15 (日) 父の日		大高愛姉	鈴木千姉	6/19 (木)	鈴木千姉
		午前10時より				

祈 り の 課 題	・人々の救いを覚えて ▶家族知人をキリストへ ▶教会近隣の人々の救い ▶東海地方の救いのために ▶日本の救いのために ▶世界の救いのために	・プレーヤハウスの祝福のために ・働きを覚えて ▶バイブルスタディの働き ▶リバイバルクワイヤーの働き ▶リバイバルママズの働き ▶那古野アウトリーチの働き ▶祈祷会の祝福 ▶日曜礼拝の祝福 ▶牧師の働き
	・ギデオン協会の働きのために ・セルグループの祝福 ▶ITG人生変革グループの祝福	

聖 日 礼 拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00～11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30～9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45～午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼) (夜)	午後 1:00～ 2:30 午後 7:00～ 8:30
祈 祷 会	(木曜)		午後 7:00～ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00～ 7:00

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

主の御手 週報 NO.1558

2025年6月8日(日)発行 6月第2週

私たちのビジョン
〔宣教〕
(使徒の働き11:21)

主の御手が彼らとともにあったので、
大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始10時
開始13時30分(浜松礼拝)

- 讃美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讃美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- 自由献金 (本日は、伝道の働きのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 連絡

お 願 い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ

あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなた
〔主を愛する〕の神、主を愛しなさい。(申命記6章5節)



「Ⅱペテロ1：16 私たちはあなたがたに、私たちの主イエス・キリストの力と来臨を知らせましたが、それは、巧みな作り話によったのではありません。私たちは、キリストの威光の目撃者として伝えたのです。」

ペテロは見たことを伝えた

ペテロは、主の再臨について話したことは、作り話によってではなく、私が見たこと、経験した事実に基づいて話していると伝えています。それは、あの^{へんぼう}変貌の山での出来事でした。ペテロとヤコブとヨハネ3人の弟子たちは、イエス様が主の栄光の御姿へと変えられるのを見ました。それは、世の終わりの時、イエス様が再び来られる時の栄光を受けられた御姿でした。イエス様は、その御姿を彼らに啓示されたのです。彼らは主のみわざを見て、主の御声を聞きました。この主の栄光の御姿を垣間見た経験が、後になって、彼らが主の働きを進めて行く時の大きな力となりました。

あつてできます。それは主を喜ぶことです。私たちは何かうれしい出来事があれば喜べますし、嫌な出来事があれば、その喜びは消えてしまいます。この世の人たちは、「誰でもそんな時はあるよ」と言うかもしれません。しかし、主イエスを知っている私たちは、起こる出来事のすべてが主の主権のもとで起きていることだと知っています。主のなされることを喜んで、主を見上げて生きられることを知っていますし、わずかな時間でもそのことを経験したことがあると思います。主を喜ぶことをし続けるその先に、これまで経験したことのない新たな気づき、主にある喜び、今までに感じたことのない穏やかな心、主にある平安で心が満たされるという経験をします。その時、そこに働く聖霊の働きが確かにあることがハッキリとわかります。

「私は知っている」という確信

主のみわざを見て経験することは、私たちに主に対する揺るぎない確信を与えてくれます。みことばの真理を知る時、とてもリラックスして生きられるようになります。「私は真実を知っている」という主に対する確信の思いが、私たちの日々の生活を支える原動力となります。主の素晴らしいみわざを見て、経験してまいりましょう。（岩下 栄作）

主のみわざを見た経験が確信となる

私たちも、聖書に書いている真理をただ頭の知識として知っているだけでは、人に対して確信を持って話すことはできません。自分が見たこと、経験したことが、私たちの主に対する確信となる時、たとえ人からイエス様のことについて否定されたとしても「いや、それは違うよ」と、自分の言葉で正しく反論することができ、信仰に堅く立つことができます。パウロも主のみわざを見て経験しましたが、彼は「私のことばと私の宣教は、説得力のある知恵のことばによるものではなく、御霊と御力の現れによるものでした（Ⅰコリント2：4）」と話しています。主のみわざを見て経験することは、彼らだけの特別なものではなくて、今日の私たちにも同じ聖霊様が働いておられ、当時の人たちと同じ体験、経験をすることができることを私たちは信じなくてはなりません。

主のみわざを見ることができる

私たちは、日々の生活の中で主のみわざを見て経験することができます。病のいやし、人間関係の回復、経済の満たし、すべて主のみわざです。また私たちは、聖霊の働きによって、私たち自身が変えられて行く経験をします。たとえば、私たちはいつも御霊に満たされた生活をするのが主に

壁新聞のご奉仕

先週の日曜日、壁新聞のご奉仕が行われました。壁新聞は、毎年、8月の全国聖会が発行日となりますが、その日に向けて作成が行われます。



先週の日曜日は、今年の壁新聞作成のためのミーティングが行われました。プレーヤーハウス倉庫にある大型プリンターの使用方法を確認し、各記事の作成を誰が担当するのかを決めました。壁新聞のご奉仕のためにもお祈りください。